

児童発達支援事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和6年2月29日

事業所名 児童発達支援・放課後等デイサービス事業所あくしゅ

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○		基準を満たしています。	今後も同様に努めます。
	2	職員の配置数は適切である	○		基準以上の配置をしています。	今後も同様に努めます。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	○		お子さんの成長や発達に応じて空間の配置を工夫しています。	定期的に安全面のチェックを行い、必要な部分は改善している。（段差やボックスの角、玩具など）
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	○		療育前後に掃除・消毒の時間を設けています。共有物の洗浄や消毒もタイミングを決めて実施しています。	今後も同様に努めます。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	○		常勤、非常勤スタッフ共に参画できるように、支援計画の共有、ミーティングの機会を持つように努めています。	今後も同様に努めます。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○		実施して、ホームページで内容を公開している保護者の意向を聞き、できる範囲で改善するように努めています。	ご家族への対応や相談のスキルをあげるために職員研修をすすめたい。また、必要な役割分担を行いスムーズに対応できるように心がけたいと思います。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○		実施して、ホームページで公開している。定期的に活動内容を会報で報告しています。	今後も同様に努めます。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		○	定期的にコンサルテーションの実施、理事会への報告や相談をしています。	今後、第三者による評価についても検討していきます。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○		年間を通じて、コンサルテーション、内部・外部研修の機会を設けています。	今後も同様に努めます。
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	○		日々の療育記録をもとに、必要なアセスメントを実施しています。その内容をもとに、支援の計画などを作成しています。	今後も同様に努めます。
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○		新規利用の方を対象に必要なに応じて実施しています。	今後も同様に努めます。
	12	児童発達支援計画には、「児童発達支援ガイドライン」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	○		発達支援、家族支援、地域支援等についてそれぞれ目標を設定し療育を実施しています。	今後も同様に努めます。
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	○		支援計画の内容を確認し、日々の活動内容などに含まれるようにしています。	今後も同様に努めます。
	14	活動プログラムの立案をチームで行っている	○		月案や毎日の活動をスタッフで話し合い、プログラムの立案を行っています。	今後も同様に努めます。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		1週間ごとに小集団の活動を変更、個別の課題なども本人の発達や心身の状況にあわせて実施しています。	今後も同様に努めます。

適切な支援の提供	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	○		お子さんの発達や特性に応じて計画を作成し、個別と集団の療育を合わせて取り組んでいます。	今後も同様に努めます。
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○		開始前に打ち合わせの時間を設けています。	支援についての役割分担や目標などの共有について、より徹底できるように打ち合わせの内容、方法について検討していきます。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○		終了後に、必ず振り返りと記録の整理をする時間を設けています。	今後も同様に努めます。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○		毎回の支援で記録をとっています。。スタッフ同士で記録をとる時間、取り方も共有するよう心掛けています。	今後も同様に努めます。
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	○		日々の打ち合わせや支援に係るスタッフと児童発達支援管理者で支援の見直しを実施しています。	今後も同様に努めます。
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○		児童発達支援管理責任者が必要に応じて参加したり情報提供を行ったりしています。	サービス担当者会議への参加については、職員間で役割分担をして今後も参加していきたい。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	○		相談支援事業所、保健センター、園や他事業所、行政機関等と定期的に情報共有を行うなどしています。	今後も同様に努めます。
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている			該当なし	
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている			該当なし	
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○		利用児童の状況や保護者の意向を考慮し、必要に応じて、関係機関へ訪問して情報提供などを行っています。	今後も同様に努めます。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○		利用児童の状況や保護者の意向を考慮して、相談支援事業所を通して情報提供を行っています。	今後も同様に努めます。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○		コンサルテーションや関係機関などの助言や外部講師による研修を受けている。	今後も同様に努めます。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	○		公園などでの活動の際に、交流することはあるが、設定して実施しているわけではない。	お子さんの実態やニーズに応じて、検討していきます。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	○		山口市の自立支援協議会(子ども部会)へ参画した。	今後も同様に努めます。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○		毎回の送迎の際に、家庭や園での様子などをお聞きし、療育中の様子などの情報交換を行なっている。	今後も同様に努めます。
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	○		学習会の案内など情報発信を行いました。また、親子療育を通して家庭での取り組みについて助言を行いました。	家族研修の機会などを今後検討していきます。

保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○	新規契約時や変更時に説明を行っています。利用者負担については、請求明細書の初回発行時に詳細の説明を行っています。	今後も同様に努めます。
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	○	ガイドラインの内容に沿って作成し、保護者へ説明をして同意を得ています。	今後も同様に努めます。
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○	毎回の送迎時に保護者のお話しをお聞きしたり、必要に応じて相談の機会を設けて対応しました。	今後も同様に努めます。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	○	地域での学習会や保護者の交流する機会などの情報提供を心がけました。	今後は、茶話会や研修の企画について検討していきたい。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	○	ご家族からの相談や申し送りがあった場合は、記録・報告し、必要に応じて対応しました。	今後も同様に努めます。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○	定期的に通信を発行して活動内容の報告や行事のお知らせをしました。	今後も同様に努めます。
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	○	個人情報取り扱いについての研修や情報提供を行い、意識を高め、常に注意しています。	今後も同様に努めます。
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○	ご家族の状況に合わせたコミュニケーションを心掛けています。	今後も同様に努めます。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	○	地域住民を招待する行事は実施していませんが、できる範囲で地域での行事への参加はしています。	お子さんの状況やニーズに応じて検討していきます。
	非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	○	職員に対しては、定期的な研修と訓練を実施し、各マニュアルは室内に常時掲示しています。保護者へは通信で訓練の実施報告をし、かつ保護者閲覧用ファイルを設置して自由に閲覧できるようにしています。
42		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○	マニュアルを基に、各災害について避難訓練、職員訓練を実施しました。	今後も同様に努めます。
43		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	○	利用契約時に、保護者に情報シートを記入していただき、以後は年1回以上確認に努めています。	今後も同様に努めます。
44		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○	指示書が必要な該当例はないが、保護者と打ち合わせをしながらその都度対応しています。	今後も必要な対応ができるよう努めます。
45		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○	発生した事例を記録・報告書を作成してスタッフ間で共有しました。	今後も同様に努めます。
46		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○	スタッフ研修と定期的なセルフチェックを行いました。内容について共有し、日頃の支援につなげていくことができるように対応しています。	今後も同様に努めます。
47		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	○	個別支援計画に記載し、事前に、保護者への説明を行い了解を得ています。	今後も同様に努めます。